

幸せな社会

Piapro×赤い羽根共同募金 初音ミク「支えあうココロ、未来へ。」プロジェクト
令和4年度ポスター



Art by nio © Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

もくじ

- ② 社協の除雪サービス ご案内
- ③ えべつ雪の処理情報 2022▶23 年版
- ④ 成年後見制度講演会のご案内
- ⑤ 移動支援事業所リフレえべつからのご案内
- ⑥ 社会福祉功労者顕彰、歳末見舞金品のご案内
- ⑦ 寄付報告、福祉センターからのお知らせ
- ⑧ ボランティア掲示板

赤い羽根共同募金 はじまりました。

10月1日 ▶ 12月31日

赤い羽根ピンバッジ進呈します

江別市共同募金委員会窓口(社協)で個人で500円以上の募金寄付者に赤い羽根ピンバッジを進呈します。(在庫限り)

エゾリス



エゾシカ



初音ミク



Art by 木下きこの

© Crypton Future Media,INC.
www.piapro.net piapro



QRコードを読み取って
社協ホームページへ

発行

社会福祉法人 **江別市社会福祉協議会**

江別市錦町14番地87 江別市総合社会福祉センター内

☎ 011-385-1234 Fax 011-385-1236

ホームページ <http://www.ebetsu-shyakyō.jp>

メール Social-Welfare@ebetsu-shyakyō.jp

社協だより「幸せな社会」は、1月・4月・7月・10月に発行しています。



2022

10月

No. 207

社協の除雪サービス ご案内

申込み・問合せは、地域福祉係 ☎385-1234へ。
詳細は、ホームページ等でご確認ください。

福祉除雪サービス	区分	除雪派遣サービス							
 <p>敷地内対象外</p> <p>置き換え</p> <p>除雪場所</p> <p>除雪専用車が公道除雪後の置雪(図の■箇所)を除雪</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 公道(車道)除雪後の置雪を除雪専用車が、横の空きスペースに置き換え(積上げ)。 ▶ 除雪箇所は「玄関口前」「車庫前」から選択(2間口まで)。 ▶ 除雪作業時間は午前中(時間指定不可)。 ▶ サービス期間は11月～3月。 ▶ 除雪作業は江別環境整備事業協同組合(作業委託先)の加盟業者が実施。 ▶ 排雪(雪の運び出し)は置き換えが困難な場合(業者判断)のみ実施。 ▶ 農村地域・国道は対象外。 	<p>概要</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 除雪作業員が、原則、公道除雪が入った日の午前中に玄関から道路までの通路を除雪。(除雪箇所指定不可) ▶ 作業時間は午前中(時間指定不可)。 ▶ サービス期間は12月～3月。 ▶ 除雪作業は江別市シルバー人材センター、障がい者福祉施設、社協に登録している除雪作業員などが実施(除雪作業員の選定は社協が行う)。 ▶ 農村地域対象外。除雪作業員が確保できないときは利用できない場合あり。 <p>除雪場所</p> <p>除雪作業員が生活通路(図の■箇所90cm程度幅)を除雪</p>							
<p>利用料金の自己負担額 1シーズンの利用料金(1間口のみの場合)</p> <table border="1" data-bbox="87 907 734 1008"> <tr> <td rowspan="3">市・道民税</td> <td>非課税世帯</td> <td>15,770円</td> </tr> <tr> <td>均等割のみ課税世帯</td> <td>21,630円</td> </tr> <tr> <td>均等割・所得割とも課税世帯</td> <td>27,510円</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 1間口3mを基準とした基本料金41,800円から市助成金(市・道民税課税状況により変動)を差し引いた上記金額が利用料金の自己負担額。(中途申込・解約の場合は、別に定める) ▶ 江別市で世帯全員の課税状況を確認後、上記に基づき利用料金の自己負担額を決定します。 <p>間口追加 上記自己負担額に15,000円追加で1間口分追加可。</p> <p>支払方法 サービス利用決定後に利用料金の徴収を開始。(利用料金・支払先を記載した通知書を郵送します) ※申込時には料金を徴収していません。</p>	市・道民税	非課税世帯	15,770円	均等割のみ課税世帯	21,630円	均等割・所得割とも課税世帯	27,510円	<p>利用料金</p>	<p>利用料金の自己負担額 1回あたり 650円</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 1回当たりの除雪派遣サービス基本料金1,415円から社協助成金765円を差し引きした650円が利用料金の自己負担額。1シーズン20回まで利用可。 ▶ 生活保護法による被保護世帯は、利用料免除制度が適用されますので、お申込み時にお申し出下さい。 ▶ 利用料金の自己負担額例 1か月に5回除雪作業を実施した場合 650円×5回=3,250円 <p>支払方法 利用回数に応じて、原則毎月末まで翌月に利用料金を除雪作業員又は社協職員が徴収します。上記以外の支払い方法を希望される方は、社協までご相談下さい。</p>
市・道民税		非課税世帯	15,770円						
		均等割のみ課税世帯	21,630円						
	均等割・所得割とも課税世帯	27,510円							
<p>次の 所得・世帯 いずれも該当する世帯が対象。</p> <p>所得 生計中心者の所得税または市・道民税が非課税</p> <p>世帯 ①から⑥に該当する人のみで構成されている世帯</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>①満70歳以上(S28. 3. 31以前生まれ)</p> <p>②要介護の方(1～5)</p> <p>③身体障がい者(1級～3級)</p> <p>④精神障がい者(1級・2級)</p> <p>⑤知的障がい者(A判定)</p> <p>⑥18歳以下</p> </div>	<p>対象世帯</p>	<p>次の 所得・世帯 いずれも該当する世帯が対象。</p> <p>所得 生計中心者の市・道民税が非課税</p> <p>世帯 ①から⑥に該当する人のみで構成されている世帯</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>①満70歳以上(S28. 3. 31以前生まれ) ※夫婦世帯はどちらか一方で可</p> <p>②要介護の方(1～5)</p> <p>③身体障がい者(1級～3級)</p> <p>④精神障がい者(1級・2級)</p> <p>⑤知的障がい者(A判定・B判定)</p> <p>⑥18歳以下</p> </div>							
<p>前年度利用世帯へは、直接申込書類を郵送しています。新規申込は社協に電話(申込書類郵送します)、または窓口へ。申込書提出期日は10月31日(月)まで社協へ。</p>	<p>申込</p>	<p>前年度利用世帯へは、直接申込書類を郵送しています。新規申込は社協に電話(申込書類郵送します)、または窓口へ。申込書提出期日は10月15日(土)まで社協へ。</p>							
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 長期入院、施設入所等の留守宅及び対象外世帯と除雪作業箇所を共同使用している場合(2世帯住宅等)は、要件を満たしていても対象外となります。 ▶ 転居、施設入所、長期入院等、やむを得ない理由に限り解約可能。解約時期により返還額は変動。詳細は社協へ。 	<p>その他</p>	<p>除雪作業員募集!</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 除雪派遣サービスの除雪作業員を募集しています。 ▶ 作業報酬は1回あたり1,415円。詳細は社協へ。 							

赤い羽根共同募金とは 都道府県の地域を単位として、毎年10月から全国一斉に「共同募金運動」を実施しています。募金は高齢者・障がい者・子どもたちなどへの、地域の福祉活動を支援するために使われます。また災害発生時には、募金の一部を被災地でのボランティア活動支援にも役立てられています。

えべつ 雪の処理情報

2022▶23年版

(申込み・問合せは直接掲載事業所へ)

【当情報掲載内容について】 当情報は、市民の冬の困りごと“雪処理問題”を解消する一助として、雪処理を行う事業所を掲載しています。

作業内容・費用などの詳細は、直接事業所にご確認下さい。

当情報を提供するにあたり、次の内容をご承諾いただいた上で、閲覧者様のご判断と責任でご利用下さい。

＜責任について＞

- ▶ 掲載している作業内容などに関する記述は、事業所からの情報提供に基づき掲載しており、社協がこれを保証するものではありません。
- ▶ 申込みの際は、トラブル防止のため契約書を取り交わす等、契約項目(契約内容・期間・金額・条件等)を明確にしておくことをお勧めします。また、契約にかかわる事項は、すべて閲覧者様のご判断による責任となります。
- ▶ 社協は掲載事業所と閲覧者様間のトラブルによる連絡、通知、交渉等紛争の仲裁はいたしません。また、当情報利用の結果、閲覧者様に損害が発生した場合の責任は一切負いかねます。あらかじめご了承下さい。

事業所名 / 所在地 / お問合せ			作業地域				作業地域限定の範囲 (詳細は直接事業所に確認して下さい)
			◎市内全域	○地域限定	○	○	
			玄関 除 通路 雪	公道 置 除 雪 後	屋根 の 雪 下 ろ し	排 雪	
(株)椿工業	緑町東1丁目67-2F	381-5511		○	◎	○	置雪除雪・排雪は見晴台・元江別・新栄台・中央町・野幌寿町限定
(有)赤石工業	豊幌416-1	383-4441	○	○		◎	通路・置雪除雪は豊幌地区限定
(有)鈴木建機	あけぼの町26-4	382-4767				○	江別・野幌地区限定
相続の社 セピアサービス	元町11-5-2F	398-3881	◎		◎		
船木建設(株)	元江別本町20-1	382-3353			◎	◎	
(株)石川舗道	見晴台97-2	382-0991		○		○	置雪除雪は見晴台一部地域限定 排雪は見晴台・元江別・いずみ野限定
江別環境サービス協同組合	工業町8-5	389-3015				◎	
北海道リオン(株)	角山213	385-3700			◎	◎	
北建工業(株)	上江別南町43-3	383-4343		○		○	江別一部地域限定(あけぼの町、朝日町、東光町、萌えぎ野、ゆめみ野など)
若美建設(株)	上江別335-1	384-7133			◎		
吉田水道土木(株)	上江別457-7	383-0271		○		○	置雪除雪は直接問合せ 排雪は概ね3~10丁目限定
(株)サイトウ塗装	一番町24-1	382-5652	○	○	◎	○	通路・置雪除雪・排雪は江別一部地域限定 (一番町・弥生町・元町・若草町)
(株)札幌庭園	高砂町26-12	383-9321		○		◎	置雪除雪の地区は直接問合せ
(株)エムエスタープラン	向ヶ丘7-3	381-6861		○		○	野幌地区一部地域限定(直接問合せ)
(株)丸重工業	元野幌940-14	382-4218		○		○	大麻地区限定
(株)戸田工務店	新栄台1-12	376-0841				○	野幌・江別一部地域限定(新栄台を中心に野幌末広町~若草町)
(有)水工房	幸町23-2	391-3535	◎		◎	◎	
(有)キタガワ	野幌松並町5-16	385-2869	◎	◎	◎	◎	
あおば塗工舎 除排雪センター	野幌住吉町25-43	206-6100		◎		◎	
(株)AC総研	野幌代々木町24-12	090-5953-9557	◎	○	◎	◎	置雪除雪については野幌・大麻一部地域限定(直接問合せ)
新勢商事(株)	野幌代々木町67-9	398-4811		○		○	元江別および野幌地区限定
(有)のっぽろ実業	東野幌378-1	382-0636	○	○	◎	◎	通路・置雪除雪は野幌駅南側の一部地域限定(直接問合せ)
RSグループ	東野幌475	382-0955		○		◎	置雪除雪は野幌地区限定
(株)アルファリフォーム	東野幌本町19-22	391-2652	○		○	○	豊幌地区を除く
(株)戸草内重機建設	大麻東町10-16	386-5923		○		○	置雪除雪は野幌一部地域限定 排雪は大麻・野幌一部地域限定
(有)藤山工業	大麻新町10-8	387-0152		◎		◎	
(株)創真プロジェクト	札幌市白石区北郷3条13丁目1-38-802	827-1219			◎	○	排雪は大麻地区限定
将建工業(株)	札幌市東区東雁来町358-39	214-9922	◎	◎		◎	

雪の処理情報誌「えべつ雪の処理情報誌 2022▶23年版」を発行しました。この情報誌は10月下旬から自治会回覧や市役所をはじめとした市内公共施設に配置します。社協ホームページでもご覧になれます。

入場
無料

令和4年度 成年後見制度講演会 《江別市委託事業》

笑って 深める成年後見

～暮らしに役立つ成年後見制度とは？～



はやしや 林家 とんでん平さん
落語家・手話落語家

● プロフィール ●

1952年4月13日生まれ。小樽市出身 札幌市在住

1980年8月 初代 林家三平に入門

師匠三平没後、林家こん平門下へ

1986年2月 ニツ目昇進

1996年3月 真打昇進

1998年～ 海外にて手話落語公演

デンマーク、ロシア、中国、タイ

2008年5月 日本テレビ「笑点」に手話落語で出演

2016年7月1日～10月10日

東日本大震災等で被災された方々に笑って貰う事
被災されていない方々には現状を伝えたく、全国
6,000 軒落語行脚 102 日間 82 カ所で行う。

2019年10月 新琴似演芸場「落語カフェ」及び「寄席」

現在、札幌市・小樽市・函館市・旭川市にて

「落語・お笑い研究会」を主宰。小樽の人口減に歯止めを
かけたいと、小樽の歴史等を「落語」にし講演を行っている。

令和4年

10/29(土) 13:30～15:00 (受付 13:00～)

会場：江別市民会館小ホール

(江別市高砂町6番地)

定員：100名(先着)

※ご入場の際は、マスクの着用をお願い致します。

※新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、やむを得ず中止とする場合があります。

○お申し込み方法

参加ご希望の方は、令和4年10月3日(月)～10月17日(月)までに、FAX・メールまたは社協窓口に直接お越しください。

お申し込みは、①参加者氏名 ②電話番号 を明記してください。手話通訳や要約筆記などの配慮が必要な方は参加申込時にお伝えください。



FAX 送付先 : 011-385-1236

メール送信先 : kouken@ebetsu-shyakyō.jp

視覚障がい者の外出をサポート
移動支援事業所 リフレえべつ

空いている時間に 視覚障がいのある方の 支援をしてみませんか？



社協が運営する「移動支援事業所 リフレえべつ」では、視覚障がいの方が外出する際の付き添いサービスを行っています。江別市役所で障がい福祉サービスの支給決定を受けている方が、余暇活動や社会生活上必要な外出の際に「ガイドヘルパー」と呼ばれるスタッフを派遣しています。

ガイドヘルパー募集

上記業務を行うガイドヘルパーを募集しています。ガイドヘルパーとして従事するには、介護職員初任者研修(旧:ホームヘルパー2級研修)または、同行援護従事者養成研修(一般課程)を修了することが必要です。

上記研修を修了していない方で、本事業所のガイドヘルパー従事希望者へは、福祉の専門学校等で開講される概ね2日間の同行援護従事者養成研修(一般課程)を受講していただき、その費用の一部を助成する制度を設けています。助成可能な人数には限りがありますので、まずは社協にお問合せください。

- 慣れるまでは先輩ガイドヘルパーと一緒に派遣されますので安心です。
- 月に数回、短時間でも都合に合わせて従事可能です。
- 報酬等の詳細は、お問合せ下さい。

問合せ・申込先 地域福祉係 ☎385-1234



社協は「地域に貢献したい」の架け橋になります！



車椅子を安全に！

～車輜整備団体が整備・点検ボランティアを実施しました～

6月25日(土)、江別ロータリークラブと札幌地方自動車整備振興会江別支部は、社協が保有している車椅子を地域への奉仕活動の一環として整備・点検しました。

この活動は、コロナ禍で中止していたため3年ぶりの実施となりました。



生活困窮者の支援に役立てて！

～食料品が寄贈されました～

8月10日(水)、角山開発(株)より、「生活に困っている江別市民の支援に役立ててほしい」と社協に食料品の寄贈がありました。緊急的な食料支援に活用させていただきます。

同社からの食料品寄贈は、今回で3回目となりました。

社会福祉貢献者へ
表彰状・感謝状を贈呈

(敬称略・順不同)

江別市社会福祉協議会
会長 顕彰

【表彰】

- 蔵本あや子 大原敏子
- 林正美 新戸部泰久
- 中井洋一 茂又宏美
- 石澤美和子 富岡勇司
- 浦冷美 小田恵子
- 藪田きよみ 本間昭子
- 清水勝代 加藤幸子
- 安原邦子 榮田邦子
- 奥山幸子 新沼敦子
- 守住多江子 桜間秀夫
- 中田悦子 皆川洋子

【感謝】

- 氏家泰子 木村健一
- 中津勝則 濱田恵
- 松澤文夫 横谷由紀子
- 前田啓子 大家美津枝

江別市共同募金委員会
会長 顕彰

【感謝】

- 松本惇子
- (有)江別車検センター
- (有)サイトウ塗装
- 特別養護老人ホーム 静苑ホーム
- 江別市赤十字奉仕団大麻分団
- 学校法人 江別若葉学園

歳末見舞金品申請の
ご案内

申請は、11月10日(木)までに
担当地区の民生委員へ

社協では、歳末たすけあい募金を活用し、生活にお困りの方へ歳末見舞金品を贈呈します。

対象となる世帯

令和4年12月1日現在で江別市内に居住していて、今年の年間所得が生活保護基準以下で生活保護を受けていない世帯が対象です。

※施設入所者や、長期入院者は対象外。

申請

該当すると思われる方は、10月15日(土)～11月10日(木)の期間にお住まいの地区の民生委員に申請してください。民生委員が調査を行います。(給与明細書・年金の振込金額や各種手当の金額が確認できる通知書、収入や経費が確認できる書類の提出、及び振込先口座情報の記述等が必要) この申請は、江別市が贈呈する「年末見舞金」(福祉灯油)の申請を兼ねており、

対象世帯には、灯油200リットル分相当の見舞金が贈呈されますので、調査情報を江別市へ提供しています。

【問合せ】 地域福祉係

☎385・1234

成年後見制度「地域
連携ネットワーク
協議会」開催

成年後見制度の利用を促進するための施策の一つとして、全国どの地域においても必要な人が成年後見制度を利用できるように、国の基本計画に基づいて市町村が地域連携ネットワークという地域連携の仕組み作りをしています。

地域連携ネットワークとは、地域の社会資源をネットワーク化し、各地域において相談窓口を整備するとともに、支援の必要な人を発見し、適切に必要な支援につなげる地域連携の仕組みです。江別市では、江別市成年後見支援センターが中心となつて、福祉・医療・法律の専門職や地域の関係者など成年後見制度に関わりの深い



団体(18機関)から協議会メンバーを選出していただき、去る7月21日に第1回目の地域連携ネットワーク協議会を開催しました。協議会では、関係者同士が日頃から相談しやすい関係性づくりを第一の目的としており、普段の業務と成年後見制度との関わりについて発言いただき、業務上感じる課題にも触れながら情報共有を行いました。

損害保険・生命保険代理業



商号: 有限会社イー・エス・オフィス

〒069-0824 江別市東野幌本町19番地の1



地域に密着した保険専門店

保険サービス・ジャパンエージェンシー

保険の無料相談実施中

【営業時間】 平日9:00～18:00
定休日 土曜日・日曜日・祝日

☎0120-74-0433

江別の皆様とともに
地域の発展に貢献します

EPA 江別印刷業協同組合

〒067-0031 江別市元町32番地2 笹岡印刷(株)内
TEL・FAX (011) 389-6730

組合員	(有)ア・ノ 研究社	笹岡印刷(株)	(株)のっぽろ印刷
	(有)トラスティプリント	藤塗装工業(株)	(有)山田印章印刷
	アスカ印刷	(賛助会員) (有)くらしの新聞社	

社協の相談支援事業 ●生活安定のための貸付金を活用した相談支援(地域福祉係 ☎385-1234)

●経済的困窮・失業・引きこもりなど生活上の悩みを抱えている方の相談支援(くらしサポートセンターえべつ ☎375-8987)

●成年後見制度利用の相談や申立手続支援など(江別市成年後見支援センター ☎375-8988)

ボランティアによる悩みごと電話相談

社協登録ボランティア団体の相談員が悩みごとをお聞きます。

【相談無料】

なやみゼロ
☎389-7830

相談日	相談時間	相談名・内容	担当団体名
毎週 火曜日	10時～15時	悩みごととテレホン相談 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別家庭生活カウンセラーグループ
第2・4 水曜日	10時～14時30分	にこにこ相談室 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会
毎週 木曜日	10時～15時	認知症の悩みごと相談 ▶ 認知症の悩みごとに関する相談	江別認知症の人の家族を支える会
第1・3・5 金曜日	10時～14時30分	悩みごととテレホン相談 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会

善意のご寄付
ありがとうございました

令和4年6月1日～令和4年8月31日(敬称略・順不同)

社会福祉基金

▼趣旨に賛同して
匿名 2,272円

▼チャリティ・イベントの
益金・売上など
野幌古民具・骨董市実行委員会
15,000円

▼会の解散による
旧NOPPOROイルミネーション
実行委員会 4,537円

一般寄付金

▼趣旨に賛同して
ソシアルダンス同好会 3,500円
ハマナスダンス同好会 3,500円

新役員・評議員の お知らせ

【監事】小田島和
【評議員】小林徹男

(敬称略)

福祉センターからの
お知らせ

社協ホームページから
貸室予約ができます



【予約システム申込みの流れ】
①社協ホームページから申込みフォームに進み、申込項目に必要な事項を入力・選択します。
②入力後に「申込みする」をクリックすると申込み内容確認画面が表示されます。
③確認後、画面下の「送信する」をクリックして申込み完了です。画面上に「申込み完了しました。」と表示されます。

※貸室の空き状況等は、直接社協へご確認ください。
【インターネット先行予約】
3か月前の月の予約ができます(10月は来年1月分の予約)。
先行予約の受付は、3か月前の月の1日から15日まで。申込結果

は25日頃までに申請者宛にメール通知します。

【インターネット通常予約】
2か月前の月以内の予約は、随時受付しています。1週間以内の予約は電話または直接窓口へ。

開館日時

月曜日 9時～17時
火曜日 9時～21時

※月曜日が祝日の日は、休館します。火曜日日は、祝日も開館しています。なお、新型コロナウイルス感染症対策のため休館になる場合があります。最新情報はホームページで確認下さい。

休館日(10～12月、年末年始)

12月10日(月)
12月29日(木)～1月3日(火)

社協会長
おじゃましました

6月～8月

コルクえびつ報告会、第1回道社協理事会、江別市民生委員推薦会、江別市平和のつどい、石狩地区市町村社協会長・事務局長会議、第1回江別市国民健康保険運営協議会、江別地区保健司候補者検討協議会、江別市総合防災訓練、第1回江別市行政審議会

医) 英生会 野幌病院		JR野幌駅前 TEL 382-3483
野幌病院 地域医療相談室		TEL 381-2643
介護老人保健施設 老健のつぼろ		TEL 381-1133
老健のつぼろ 通所リハビリテーション		TEL 381-1177
在宅介護相談えびつ 英生会ケアプランセンター		TEL 381-8858
訪問看護ステーション のつぼろ	訪問看護科	TEL 381-7877
	訪問リハビリテーション科	TEL 381-1193
英生会グループホーム ゆめみの		TEL 391-3119
小規模多機能ホーム ゆめみの		TEL 391-3229
江別第二地域包括支援センター(江別市委託事業)		TEL 389-5420

社会福祉法人 英寿会

『英生塾』
受講生募集!!

「安心・安全・地域と共に」をスローガンに
“頑張る人”を応援致します

- 介護職員初任者研修(昼間・夜間通学コース)
- 介護福祉士実務者研修(9・11・2月度コース通信課程)

英寿会 事業所

特別養護老人ホーム えぞりすの杜	☎887-6333
地域密着型介護老人福祉施設かっこの杜	☎391-9111
ショートステイくまげら	☎391-9111
小規模保育施設 ふくろうの森	☎398-5568
小規模保育施設 ぞうさんハウス	☎384-2280
小規模保育施設 あかとんぼの森	☎398-9234

英生塾事務局
〒069-0832
江別市西野幌92番地16
電話 (011) 375-7757
FAX (011) 375-7767
(お気軽にお問い合わせ下さい)

税の優遇 個人や法人の社協への会費・寄付金及び共同募金寄付金は、法令などで定める要件に該当した場合、法人税・所得税・個人住民税の優遇(軽減)措置があります。

社協会費 社協会費納入者は、年度分をまとめて7月号で掲載します。

ボランティア掲示板

生活支援体制整備事業

江別市内の通いの場情報！地域の活動を紹介します



まごころ食堂

開催日時 毎月第4日曜日 11時30分～13時30分
 場所 まごころハウス緑町 1階交流スペース
 (緑町東2丁目10-2)
 参加費 大人300円 子ども(中学生まで)100円
 連絡先 ☎887-8134
 (放課後児童クラブみなば 担当:熊谷)



ボランティアさん
随時募集中です！

10月8日(土)には
ミニ縁日も開催予定！

まごころ食堂は、NPO法人みなばが毎月開催している地域・子ども食堂です。子どもが一人でも安心して「食べておいで」と委ねられる場や子育て中の大人が気兼ねなく悩みを話せる場、地域の方々の居場所をつくるため、マスク着用や手指消毒に加え、スタッフの方はゴム手袋着用のほか、テーブルにアクリルパーテーションを設置するなど、様々な感染症対策を取りながら活動を続けています。

担当の熊谷さんは、「流行の“映え”はなくても、手作りのお母さんの味で大人も子どもも“ほっ”と一息、元気になることを目指しています」と話しています。

また、江別の農園の野菜、枝幸町直送の海産物を扱ったミニマルシェを同時開催することも。今年度はキューピーみらいたまご財団の助成金を受けて、札幌学院大学のボランティアサークル「どろんこの会」と一緒に遊びの会やおやつ作りの会(13時～15時)なども同日開催し、美味しいだけでなくボランティアさんと遊べる楽しい地域・子ども食堂を目指しています。

是非お気軽にご参加ください。

江別市ボランティア団体連絡会

ボランティア会員団体を紹介します



マジック愛好会 シルクハット

出演のご依頼・お問い合わせ先

代表 浅井まで ☎080-5583-7651 Fax011-577-9271

毎月第二土曜日の午後1時より月例会を開催しています(現在は休会中)。

入会に関してのお問い合わせも上記代表までご連絡下さい。

マジックの大好きなメンバー7名が集まり、今年4月にボランティア登録を行ったばかりの、「マジック愛好会シルクハット」でございます。

高齢者施設や町内会のイベント、または子供会や幼稚園に出向いては、マジックにて驚かせたり、笑わせたりでの楽しい時間を作ります。

現在はコロナ感染が拡大したことにより例会や訪問マジックを休止していますが、再開できる日を心待ちにしながら、新しい演技や技を練習し、準備を整えています。

出来たばかりの会ではございますが、マジック演技等にて、楽しい時間を過ごしていただける様、これからも努力してまいります。一日も早く安心して皆様の前で演技できることを心から願っております。



編集後記

今年4月発行している「幸せな社会」は今年最終のお届けとなりました。

今年3月に起きたロシアのウクライナ侵攻は、世界を揺らし、私達にとっても驚きと恐怖でした。今もメディアを通して戦いの状況は生々しく伝えられ、特に幼い子ども達の様子に心が痛みます。また、3年に及ぶコロナ禍は、私達の暮らしや人々との関わりを変えました。どうぞ1日も早く戦いが終わりますように、コロナ禍が治まりますようにと祈る日々です。さて今号は、先ず冬に備えて雪の情報、10月から始まる赤い羽根共同募金へご協力をお願い、その他ボランティア情報等を載せております。

そして、「暮らしに役立つ成年後見制度とは？」と題する落語講演会のご案内をしております。さてどのようなお話になるのでしょうか。皆様のご参加をお待ちしております。

この年も残りわずかとなりました。新しい年が穏やかで明るいことを願ひ、期待して日々を過ごしたいものと思ひます。

広報編集委員会委員長

真島 紀恵子

赤い羽根共同募金は、社協だよりも役立てられています

